

よくあるご質問

■本サービスの機能やシステムについて

Q 利用する際、必要なシステム設定は?

お客様側で特別な設定はございません。

図書館(または学内)のプロキシサーバーのIPアドレスを日経BP社側で登録いたします。IPアドレス認証ですので、ご利用者様によるID・パスワードの入力は不要です。学内のグローバルIPを登録すれば、学内どこからでもアクセス可能です。

■導入後の管理やお支払いについて

Q 導入後の利用状況はどういうに確認できる?

ご利用情報確認画面を用意しています。

管理者様はこの画面で日付別・雑誌別に利用実績をご確認いただけます。

■著作権について

Q 記事を図書館でプリントして持ち帰って良い?

持ち帰れます。

ただし、閲覧者本人のみが利用する場合に限ります。回覧したり、ハードコピーして配布することはできません。

Q 記事データをダウンロードして、保存しても良い?

保存できません。

記事を電子的に複製・蓄積してはいけません。利用申込書に記載された学内であっても、記事やデータをメールで配信・転送することや、電子コピーを作ることはできません。

引用・転載についての注意事項

下記の用途に限り、情報の引用・転載が可能です。

・少部数の学内資料(報告書)など内部的資料への記事やデータの引用や部分転載

・不特定多数を対象としない対外的資料への記事やデータの引用や部分転載

・PDF版/テキスト版で収録されているコンテンツの著作権は、すべて日経BP社またはその著作者に帰属します。記事内容や統計資料などの改ざん、変更は認めません。図表などだけを利用する場合も当該の図表全体を引用してください。

Q データベース内のバックナンバーは処分されることがある?

ありません。

収録された雑誌データベースは破棄されることなく、ずっと蓄積されています。バックナンバーのアーカイブとしてご利用いただけますので、毎月増え続ける紙媒体の保管作業やスペースの確保という点からもご導入をお勧めします。

Q 複数のPCからの同時アクセスは可能?

可能です。

登録いただいたIPアドレスの範囲内でインターネットに接続できる環境があればどの端末からでも同時に利用することができます。

Q 支払いは年間一括払いのみ?

年間一括払い型と月払い型からお選びいただけます。

貴校の支払いサイト(毎月末日締め翌月○日払い等)に合わせてお支払いいただけます。

Q 記事内の文章や図表を自分のレポートに転載しても良い?

引用・転載できます。

ただし、下記の「引用・転載についての注意事項」を参照の上、出所を明記してください。

Q 記事データを学内LANやインターネットに掲載しても良い?

掲載できません。

複数人がアクセスできる場所にデータを置くなどして、データを回覧、流通させてはいけません。

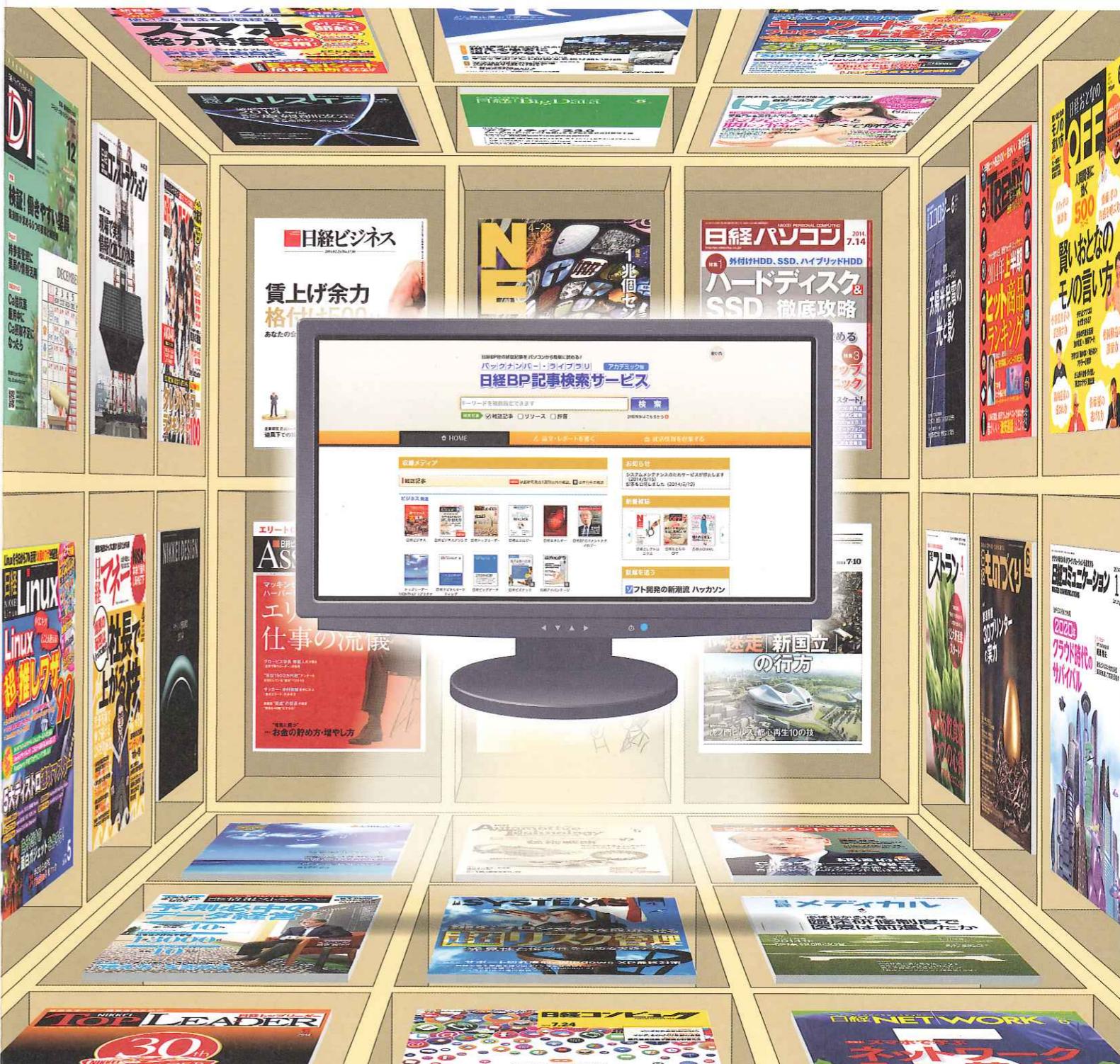
バックナンバー・ライブラリ

アカデミック版

日経BP記事検索サービス

日経BP社の主要約50誌をすべて収録!

※日経BP記事検索サービス「大学版」は、2015年4月より「アカデミック版」に名称変更します。



<http://nkbp.jp/kijiken-ac>

記事検

検索

日経BP社
Nikkei Business Publications, Inc.

ビジネスの生きた情報が 学生の実社会力を高める

キジケンの豊富な専門情報に、学内から容易かつ
的確にアクセスできるから学生の力も自然とアップ！

日経BP社の雑誌記事をパソコンから簡単に読める!
バックナンバー・ライブラリ アカデミック版
日経BP記事検索サービス

検索対象: 雑誌記事 リリース 辞書

HOME 論文・レポートを書く 就活情報を収集する

収録メディア

雑誌記事 NEWは最新号発売1週間内の雑誌、■は休刊中の雑誌

ビジネス 開道

コンピュータ 開道

パソコン 開道

ネットワーク 開道

記事は、引用に便利な「テキスト版」と、誌面そのまままで
分かりやすい「PDF版」の2種類で閲覧できます!

白井智子 2014年03月10号
内容: 東北モデル、被災地が生む革新
PDF版

東北モデル
被災地が生む革新

論文作成や就職活動などの用途別にページを構成
必要な情報まで
親切にガイドします!

お知らせ
システムメンテナンスのためサービスが停止します
2014/5/15 記事を公開しました (2014/5/12)

新着雑誌

話題を追う
ソフト開発の新潮流 ハッカソン
「ハッカソン」とはハックathon(マラソン)を組み合せた造語で、数人が一チームを組み、ソフト開発を競うイベントのことである。単なるプログラミング・コンテストにとどまらず、ビジネスモデルのアイデアも競って、短期間でチームワークを経て成果を出すといったことが求められる。企業はハッカソンを新規研究の場として、あるいは新規事業の開拓手段として活用する取り組みが増えている。日経コンピュータ、日経SYSTEMSなどの記事をチェックしよう。

7つの検索方法を目的に応じて使い分け
今すぐ欲しい情報まで
すばやく到達できます!

●研究テーマ検索 ●エキスパート検索
●会社名検索 ●雑誌発行日検索
●論文・研究者検索 ●内容分類検索
●用語検索

就職活動 に強くなる!

「ビジネスの日経」ならではの深掘り記事で
客観的に業界分析・企業研究ができる

各業界に精通した日経BP社の記事で企業や業界の実状を調べられます。
「業界研究」では、最新のビジネス情報を業界別に提供。「企業研究」や
「地域経済」などで、成長中の中小企業、全国各地の優良企業の情報も
入手でき、就活の多様な評価軸にお応えします。



論文作成 に強くなる!

蓄積された専門記事を自在に活用
実社会の今を伝える最新情報も論文に反映

キジケンには、毎月約2,000件の雑誌記事が新たに収録・蓄積。専門性の高い記事からは、学会誌や論文集とは違う「実社会の今」を捉えられます。幅広い業種に対応していますので、さまざまな学部のレポートや卒業論文などにタイムリーな情報を反映でき、説得力を大いに高められます。



社会・経済 に強くなる!

注目のテーマを扱った記事をまとめて紹介
話題のニュースの多面的な理解を助ける

「話題を追う」では、いま注目のテーマを取り上げ、関連記事を複数の収録誌の中からピックアップ。社会・経済を客観的に、多角的に把握する感性を養えます。さらに、「人気記事ランキング」で日々移り変わる人々の興味や関心を知ることができ、社会・経済への理解が深まります。



パソコン に強くなる!

論文やレポート作成の効率化はもちろん
PCスキルをビジネスレベルにまで高める

「パソコンスキルアップ連載講座」「特選ブックス」には、WordやExcelを使った文書作成術や、インターネットのセキュリティなど、パソコン・デジタル機器に関する知識を多数収録。論文やレポート作成を効率良く進めていくうちに、学生のパソコンスキルは一気にビジネス即戦力です。

